



Fukuoka Green NEXT × NPO 法人いとなみ × 一般社団法人ふくおか FUN

『森を育てるワークショップ』を開催します！

森林は、山～川～海の水の循環を生み、山のミネラルが豊かな博多湾の海産物を育み、二酸化炭素の吸収や生物多様性の保全、災害防止、リフレッシュやレクリエーションの場や木材生産の場となるなど、持続可能な社会の実現にも貢献する多くの機能を持っています。

そうした森林の多面的機能について、自然と触れ合う体験を通して学ぶ機会として、小中学生とその保護者を対象とした「皮むき間伐体験」と「室見川の生き物観察」のワークショップを開催します。

広報・取材のご協力をよろしくお願いいたします。

【活動写真】

ワークショップの概要（募集要領）

- 日時 令和6年8月18日（日） 9：30～16：30
（※雨天時は中止です）
- 場所 福岡市早良区石釜の市有林及び早良区内野の河畔（室見川）
（※詳細はお申込み受付後にお伝えします）
- 内容 ①森づくりの基礎知識についてのレクチャー
②「皮むき間伐」の体験ワークショップ
③室見川の生き物観察
④博多湾の生態系についてのレクチャー
- 講師 藤井 芳広 氏（NPO 法人いとなみ 代表）
大神 弘太郎 氏（一般社団法人ふくおか FUN 代表）
- 参加費 無料
- 対象 小学生以上
- 定員 20名（※定員に達し次第、締め切ります）
- 服装 長袖・長ズボン・長靴又は運動靴・帽子・濡れてもいい服
- 持参品 軍手・虫除けグッズ・水筒・タオル・筆記用具
- 参加申込 参加者全員の氏名と年齢、代表者の電話番号をメールにてお知らせください
※申し込み用メールアドレス：npo_itonami@yahoo.co.jp
- 問合せ先 NPO 法人いとなみ



皮むき間伐の体験



室見川の生き物観察

間伐とは？／皮むき間伐とは？

- 間伐とは、森林の成長に応じて樹木の一部を伐採し、過密となった林内密度を調整する作業です。
間伐を行うと、光が地表に届くようになり、下層植生の発達が促進され森林の持つ多面的機能が増進します。
また、残った樹木が健全に成長することにより木材の価値も高まります。
- 皮むき間伐とは、竹べらを使って樹皮を剥がし、木を枯らす間伐方法です。
立木のまま1年以上乾燥させることで、人力で運べるほど木材が軽量化され、伐採・搬出が容易になります。

【関連サイト】 Fukuoka Green NEXT ～みんなで守り・楽しみ・活かす都市・ふくおかの森づくり～

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/nosui/shinrin-rinsei/life/fukuokagreennext.html>

【市の問合せ先】

農林水産局森づくり推進課 電話：092-711-4845 担当：野見山、西山